

勢和小学校だより

発行日：令和6年10月21日 第13号



誰にとっても安心・安全、そして快適な学校に

～子どもたちの課題意識を大切に～

多気町少年の主張作文で本校代表となった6年生福森香奈さんは「ランドセルが重すぎる!!」という内容で原稿用紙3枚にわたり自身の思いや調べたことを提案しています。

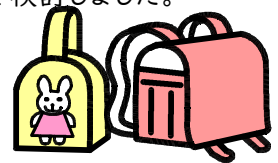
学校への提案ということで、全校児童にもその内容を共有させたく、先日の後期始業式で香奈さん本人に発表してもらいました。

香奈さんの作文は後日、配布される多気町青少年育成会議広報紙「はぐくむ」に掲載されますが、概要は、「大正大学の先生の研究によると、体重の10%以上の重さの物を背負うと体に影響が出るらしいが、自分の場合体重の14%になるランドセルを背負っている。」「ランドセルは背中に密着するので夏はかなり暑くて大変。」などの現状から、「宿題で使わない教科書などは学校に置いておきたい。」「タブレットが重いので、家用と学校用の2台を用意して欲しい。」「宿題を全てプリントにして欲しい。」などの提案が書かれた内容です。

以前はB5版だった教科書がA4版に大きくなり、高学年では上下巻だった国語や算数の教科書は1年分が1冊にまとまり厚さは2倍になりました。夏場では熱中症防止のため大量の水分を入れた水筒も用意しなければならず、重い物を背負って登校することが大変だという香奈さんの主張には十分共感します。

子どもにとって安心・安全な学校づくりを本校としては、「快適さ」も同様に大切に捉えています。また子どもたちの意見表明の機会を確保することは、私たち大人の責務であることから、職員で検討しました。

以下に子どもたちに伝えた概要を列記します。



○本校にはランドセルを使用しなければならない旨の規定はありません。しかし、入学のお祝いにご家族からプレゼントされたランドセルを大切に使ってほしいという思いはあります。ご家族と相談しリュックでも構わないという結論になればリュックでの通学は可能です。

○小学校では国語と算数は特に重要な学習です。宿題に限らず、予習にも使ってほしいと考えており、国語や算数の教科書、ドリルはこれまでどおり毎日持ち帰らせます。その他の教科書などは学校に置いたままで構いません。

○全ての宿題をタブレットにすることはできませんが、宿題の一部をプリントにすることはできるので、対応していきます。

○タブレットを1人2台確保することや全員をバス通学にすることは、教育委員会と相談 【裏面に続く】

しましたが、予算の問題が大きく、実現は難しいです。

■子どもの意見表明権について

子ども基本法が制定される等、「子どもの意見表明権の確保」が重要視されています。つまり、大人から一方的に価値観や考えを押しつけることはせず、子どもの意見を聴き（傾聴、対話）ながら、次の一歩を進めることが大切であるとされています。

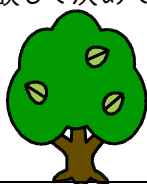
子どもの意見を聴くとは、「子どもの言いなり」になることではなく、子どもが納得していることが大切であるということです。民法も改正され、躰・教育と称して体罰を与えることは禁止されたり、言葉による暴力は精神的虐待として禁止されたりするなど、子育て、教育に関して時代が大きく変わっています。

子どもたちを権利の主体者（学校の主役）として捉え、子どもたち自身で安全・安心そして快適な学校生活を送れるよう、現状の課題について認識させ、改善策を考えさせる中で自治意識を高めていきます。

危険回避のため桜の木を伐採しました

運動場に植えられ春にはきれいな花を咲かせていた桜の木が枯れてきており、枝が落ちてきたり、樹木が倒れたりする危険があることから、先日、運動場内にある6本全てを伐採しました。大変寂しいことですがご理解をお願い致します。

なお、伐採後には新たに植樹を予定しています。植樹する樹木は子どもたちと相談して決めていきます。



個別懇談会は15分に延長

年に2回実施している個別懇談会について、「10分ではすぐに時間が経ってしまう。」という意見をいただきました。そこで12月の懇談会から懇談時間を15分に延長しました。

更に長い時間を設定できるのですが、30人前後のクラスが本校には多く、職員の勤務時間内に終わられるよう15分間にしました。ご理解とご協力をお願いいたします。



PTA作業ありがとうございました

19日（土）にはPTA作業がありました。今回は丹生・朝柄・出江地区のみなさんに除草作業や溝の土除去などの作業をしていただきました。

今年度は熱中症予防のため8月に実施していた2回目の作業を10月に変更しましたがどうだったでしょうか。来年度のPTA作業に向けて、担当から後日依頼するアンケートにもご協力をお願いします。